

小学校 2年

写真を撮影して、おもちゃの作り方を説明する文章を書こう

池田市立神田小学校

教科

国語

単元名

おもちゃの作り方をせつめいしよう

本時のねらい

見つけた書き方の工夫を生かして、「ジャンプロケット」の作り方を説明する文章を書く。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

ジャンプロケットというおもちゃの作り方を説明する文章を書く。タブレットPCを活用し、一つの段落で1枚のテキストカードを使うことで、説明する部分が明確になり、文が書きやすくなる。また、実際におもちゃを作成した写真を使うことで、作り方を想起しやすく、説明の文を書き起こしやすくなる。教員は、作った手順を忘れてしまった児童のためにジャンプロケット作っている動画を作成し、何度も再生できるようにすることで、写真だけではどう書けばいいのかわからなくなった時に、動画を見て文を書けるようにした。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・タブレットPC(iPad)
- ・授業支援ソフト(ロイロノート)

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (8分)	<ul style="list-style-type: none"> ○「おもちゃの作り方」の書き方の工夫の4つのポイント「順序」「書き方をそろえる」「数と量を書く」「文と写真を対応させる」をふりかえる。 ○ジャンプロケットの作り方を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャンプロケットの作り方の動画を見せ、作り方のポイントを確認する。
展開 (30分)	<ul style="list-style-type: none"> ○複数のジャンプロケットを作成している途中の写真を送り、その中から自分が必要な写真を選ぶ。 ○選んだ写真に合わせて、テキストカードに文章を書き込む。 ○文を共有して、評価し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真を選ばせることで、書き方の工夫の1つでもある「文と写真が対応している」ことを意識させる。 ・テキストカードは提出箱に提出して、共有する。 ・評価シートを使って、友だちの文を読み合い、アドバイスを記入して送付する。書き方の工夫や表現の仕方に着目させる。
まとめ (7分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ふりかえりを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット上でふりかえりを共有し、友だちの書き方のよい点に着目させる。

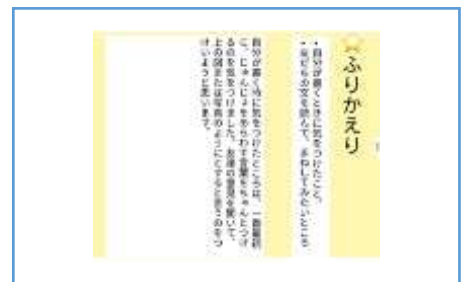
1人1台端末を活用した活動の様子



6つの写真から3つを選ぶときのワークシート



児童が書いたジャンプロケットの文



ふりかえりシート

児童生徒の反応や変容

第1次で学習した「順序」「書き方をそろえる」「数と量を書く」「文と写真を対応させる」の4つの書き方の工夫を意識しながら文を書くことができた。一つの段落につき、1枚のテキストカードを使うことで、1つの手順を端的に書くことができ、子どもたちは取り組みやすい様子だった。子どもたちは動画を見て、作り方を多様な表現で書くことができた。写真を指定せずに複数の中から選ぶことで、より文と写真を対応させることを意識して書くことができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

第1次の「馬のおもちゃの作り方」と第2次の「おもちゃの作り方」をつなぐ学習において、従来の原稿用紙では、写真が自由に使えない、写真と文章を対応して書きづらい、書き直しが容易ではない、などの問題点があった。これらの問題点に、タブレットを使うことで解決できると考えた。

友だちの文も共有しやすく、児童同士でよりよい表現を見つけることも、タブレットを使うよさだと感じた。